

令和7年度 アオコ情報（河川 No. 9）

8月28日に実施した調査の結果についてお知らせします。

- フィコシアニン濃度^{※1}は、新川がアオコレベルで最大1相当^{※2}、備前川及び土浦沖合がアオコレベルで1相当でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋及び新港橋でアオコレベル0相当（フィコシアニン濃度 16～31 µg/L）、新川河口沖でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度:147 µg/L）でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋、竹中橋及び備前川河口沖でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度:86～121 µg/L）でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度:117～146 µg/L）でした。

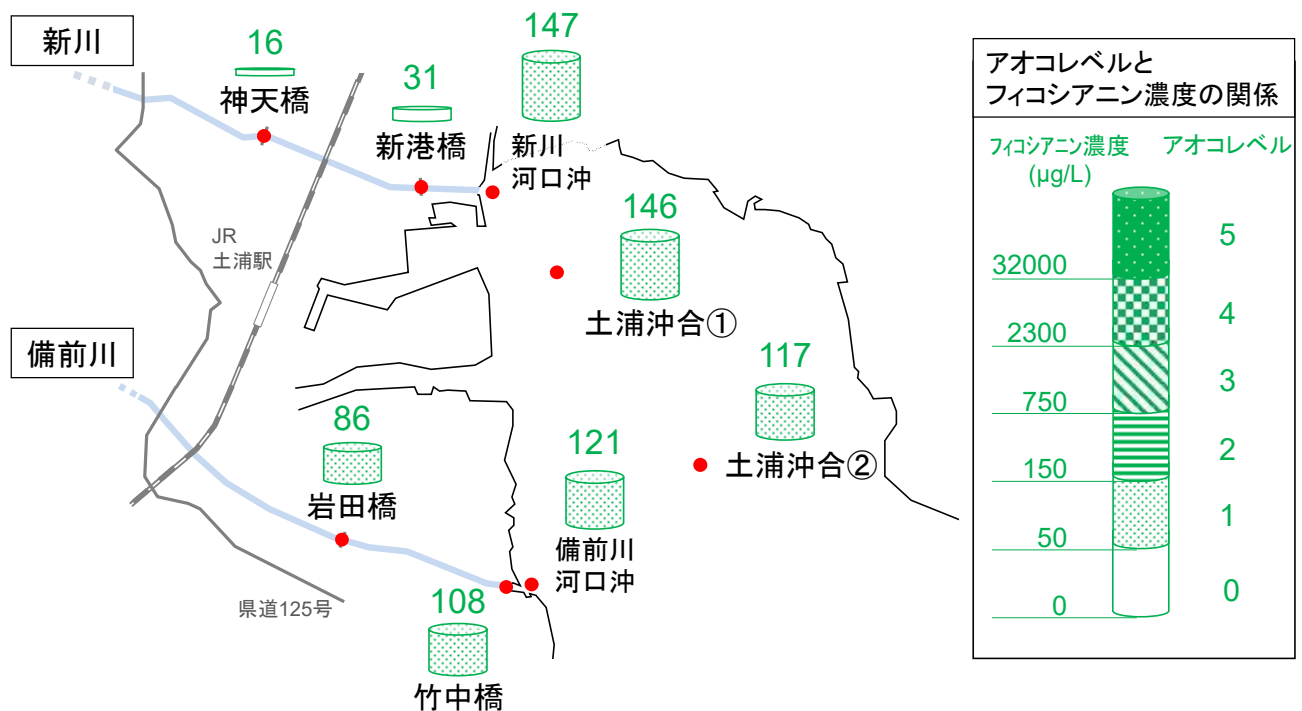


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ヶ浦河川事務所 HP: <http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら, 2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	8月28日	8月28日	8月28日	8月28日	8月28日	8月28日	8月28日	8月28日
	10:34	10:55	9:50	11:20	11:47	9:17	9:28	9:40
水温(℃)	29.5	30.4	32.0	31.9	31.4	31.0	31.1	30.7
pH	8.9	8.1	8.6	8.3	8.8	8.1	8.6	8.6
EC (mS/m)	30.3	31.7	33.2	31.4	31.3	32.0	31.9	33.4
透視度 (cm)	38	26	20	15	19	21	22	25
フィコシアニン (μg/L)	16	31	147	86	108	121	146	117
クロロフィルa (μg/L)	34	64	115	95	86	87	94	73

● (参考) アオコレベル

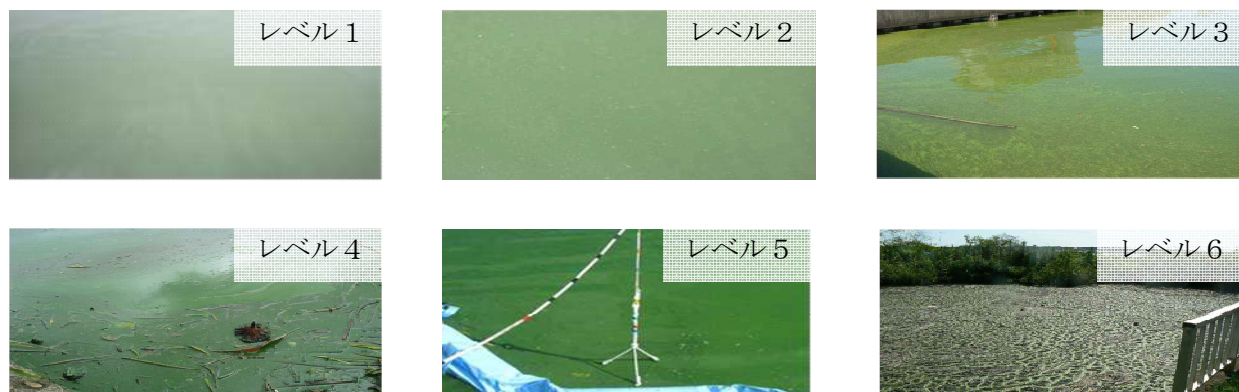


図2 アオコレベル